

「大阪の成長戦略(案)[2014年9月版]」に関するパブリックコメントの要旨とそれらに対する大阪府・大阪市の考え方

【募集期間】

平成26年9月19日(金曜日)から平成26年10月24日(金曜日)まで

【募集方法】

電子申請 ・ 電子メール ・ 郵送またはファクシミリ

【募集結果】

8団体・個人から、延べ36件のご意見・ご提言をいただきました。いただいたご意見・ご提言についての大阪府・大阪市の考え方は次のとおりです。

いただいたご意見・ご提言(要約)	ご意見等に対する考え方
<b>全体に係る意見</b>	
理想を描きすぎ。もっと現実的な府民市民にあった内容にすべき。	「大阪の成長戦略」は、大阪を新たな成長軌道に乗せるため、成長を阻害してきた要因を明らかにした上で、概ね2020年までの成長目標を掲げ、それを実現するための短期・中期の具体的な取組を明らかにすることを狙いとして策定したものです。今後も戦略の着実な実現に向け、取組を進めてまいります。
成長戦略が掲げる「日本の成長をけん引する東西二極の一極として世界で存在感を発揮する都市」という将来像に到達するためには、行政と経済界が一体となった取り組みが不可欠である。	大阪の成長戦略の主体や内容は多岐にわたるものであり、その推進のためには、ご指摘のとおり、行政と経済界が一体となった取組が重要であることから、引き続き経済界としっかりと連携をしてまいります。
法人事業税および法人住民税の超過課税は早急に撤廃されたい。	大阪府では、法人事業税および法人住民税の超過課税について、道路網や公共交通といった都市基盤整備など大都市圏特有の緊急かつ膨大な財政需要への対応や、大阪経済の成長に向けた新たな産業の振興などの観点から実施をしているものです。また、大阪市では、法人住民税の超過課税について、企業活動による膨大な昼間流入人口に伴う都市基盤整備など大都市特有の財政需要に対応するため、厳しい財政状況の中でも、高度な都市基盤の維持管理や更新を行っていく必要があることから実施をしているものです。ご理解賜りますようお願いいたします。
<b>1. 内外の集客力強化</b>	
府内には、さまざまな観光素材が存在しており、これらを活かすべき。	ご指摘のとおり、大阪には豊富な観光資源があり、その魅力を最大限に活かすためには、それらを点から線へ、線から面へとつなげていくことが大切であると考えています。 日本でオリンピック・パラリンピックが開催される2020年は、大阪が国際社会のなかでの存在感を高める好機であることから、2015年をキックオフの年と位置付け、2020年に向けてオール大阪が連携し、都市魅力の創造を戦略的に展開していきます。頂いたご意見・お考えについては、「1.内外の集客力強化」の具体的な取組を考える際に参考にさせていただきます。
プロ野球やサッカー、自転車ロードレース、陸上マラソンなどのスポーツは、優良な観光コンテンツであり、府が資本参加し協力関係を構築すべき。	ご指摘の通り、プロ野球やサッカーなどのプロチームは、大阪の魅力を発信するための有効なコンテンツの一つです。そのため、大阪府では、2014年から、スポーツを観光・都市魅力コンテンツに位置づけ、都市魅力の発信、にぎわい創造、観光振興を図ることを目的に、大阪で活躍する、野球・サッカーのトッププロチームと連携した取組をスタートすることとしました。 今年度は、「大坂の陣シリーズ」として、夏に各チームが大阪で主催するゲームとタイアップするなど、大阪の都市魅力を発信しました。 その他のご意見・お考えについては、「1.内外の集客力強化」の具体的な取組を考える際に参考にさせていただきます。
「フォーミュラE（電気自動車レース）」、「自転車ロードレース」、「サッカー」など全世界に発信されるコンテンツを利用して大阪の魅力を発信すべき。	ご指摘の通り、プロ野球やサッカーなどのプロチームは、大阪の魅力を発信するための有効なコンテンツの一つです。そのため、大阪府では、2014年からスポーツを観光・都市魅力コンテンツに位置づけ、都市魅力の発信、にぎわい創造、観光振興を図ることを目的に、大阪で活躍する、野球・サッカーのトッププロチームと連携した取組をスタートすることとしました。 今年度は、「大坂の陣シリーズ」として、夏に各チームが大阪で主催するゲームとタイアップし、大阪の都市魅力を発信しました。 その他のご意見・お考えについては、「1. 内外の集客力強化」の具体的な取組を考える際に参考にさせていただきます。

<p>大阪府・大阪市においても、関西ワールドマスタースゲームズの実施を通じた大阪・関西の内外への情報発信を強化するとともに、同大会組織委員会に参画し、注目度の高い競技の大阪での開催を実現されたい。</p>	<p>大阪の成長戦略の目標年である2020年は、東京でオリンピック・パラリンピックが開催されることから、大阪にとっても国際社会の中で存在感を高める好機です。東京一極集中がさらに進み、大阪が埋没することのないよう、2020年の前後に開催される様々なイベントを活用しながら、大阪の都市魅力を一層高め、さらなる観光集客につなげていきたいと考えています。</p>
<p>都市魅力創造のシンボルイヤー（2015年）の取組みとしては、「大坂の陣400年天下一祭」のみではなく、大阪府・大阪市・経済団体を挙げて推進する「水都大阪2015」もその対象に位置付けられたい。</p>	<p>2015年度は大阪全体の都市魅力を高めていく節目の年（シンボルイヤー）と位置付けており、行政、民間事業者、府民・市民が一体となって、府域全体での事業展開を行い、大阪の都市魅力を高めていきます。具体的取組みとして、「水都大阪2015」、「大阪・光の饗宴2015」、「大坂の陣天下一祭」などを展開することとしております。</p>
<p>大阪は、都心部に水の回廊を有し、水辺が都市魅力の向上に大きな役割。現在、「水と光のまちづくり支援本部(水都大阪オーソリティ)」と「水都大阪パートナーズ」を設け、公民共同で水辺の魅力創出に取り組んでいる。こうした状況をふまえ、「みどりを活かした都市づくり」の対象には「水」も含め、「水とみどりの魅力を活かした都市づくり」に改められたい。</p>	<p>「水都大阪」の特徴を活かした水と光のまちづくりについては、「1.内外からの集客力強化」の中で、大阪における観光資源の強化、都市魅力の向上の取組みとして位置付けており、みどりを活かした都市づくりとも連携して取り組んでまいります。</p>
<p>大阪市が中之島で計画している、新美術館について、日本の歴史、国宝が常時常設できるような、外国人観光客が見に行きたくするような美術館を併設、またはそのようなものを作ったらどうか。</p>	<p>いただいたご意見・お考えについては、「1.内外の集客力強化」の具体的な取組みを検討・推進するなかで、参考とさせていただきます。</p>
<p>日本の観光都市としての要素をもっと国内外に発信すべき。そのための戦略・戦術を早期に具現化すべき。</p>	<p>ご指摘のとおり、大阪・関西には豊富な観光資源があり、その魅力を最大限に活かすためには、大阪・関西が持つ強みをパッケージした魅力の打ち出しが大切です。そのため、2012年12月に大阪府・大阪市が策定した「大阪都市魅力創造戦略」に基づき、世界に向けて大阪の都市魅力を戦略的に創造・発信しています。また、関西広域連合においても、2012年1月に策定した「関西観光・文化振興計画」に基づき、府県の枠組みを超えた取組みを進めています。いただいたご意見・お考えについては、「1.内外の集客力強化」の具体的な取組みを考える際に参考にさせていただきます。</p>
<p><b>2. 人材力強化・活躍の場づくり</b></p>	
<p>大阪府民・市民の健康づくりのために、対費用効果の大きいタバコ対策、特に受動喫煙の危害対策の重点施策を、「大阪の成長戦略」に入れ込むことが不可欠。</p>	<p>大阪の成長戦略では、「大阪府市医療戦略会議提言（2014.4.1）」をふまえ、健康寿命の延伸に向けた関連産業の強化を図っているところです。「たばこ対策」については、第2次大阪府健康増進計画、第二期大阪府がん対策推進計画に基づき、「たばこの健康影響についての正しい知識の普及啓発」「禁煙サポート」「受動喫煙防止」を推進しています。2014年3月には、「大阪府受動喫煙の防止に関するガイドライン」を策定しており、基本理念である「受動喫煙のない社会」の実現をめざします。</p>
<p>大阪府における東南アジア諸国を対象とした留学プロモーションや就職支援等の推進事業を強化すべき。</p>	<p>「大阪の成長戦略」では、外国人高度専門人材の受入を重視しており、現在、大阪府・大阪市で策定した「大阪の国際化戦略」等に基づき、外国人留学生の受入れ拡大に努めているところです。いただいたご意見・お考えについては、「2.人材力強化・活躍の場づくり（2）外国人高度専門人材等の受け入れ拡大」で掲げている「留学生など優れた人材を世界から呼び込む『外国人の受入環境整備』の推進」「魅力ある生活環境整備の促進」などの取組みの検討・推進にあたり参考にさせていただきます。</p>
<p>大阪府立高等職業技術専門学校において、雇用情勢の変動に配慮した職業訓練メニューを整備すべき。</p>	<p>ご意見のとおり、大阪の成長を支える人材の育成にあたっては、産業界の人材ニーズに応じた育成が必要であると考えています。そのため、大阪府では、2012年2月に「産業人材育成戦略」を策定し、高等職業技術専門学校の機能の充実などに取り組んでいるところです。いただいたご意見・お考えについては、施策の推進にあたり参考とさせていただきます。</p>
<p>大阪府内のそれぞれの医療関係機関等に集積されているビッグデータを統合的に運用し、分析・活用できる環境を整備すべき。</p>	<p>国においては、医療等分野における番号制度の活用や個人情報保護上の課題の整理などの議論が進められています。いただいたご意見・お考えについては、国における議論の状況も踏まえながら、「大阪府市医療戦略会議提言」の具体化検討・推進を図るなかで、参考とさせていただきます。</p>

<p>成長戦略の具体的取組として、大阪都心部への大学拠点の整備を盛り込まれたい。</p>	<p>大学の集積促進の重要性については、ご指摘のとおりと認識しており、「2.人材力強化・活躍の場づくり (1) 国際競争を勝ち抜くハイエンド人材の育成」においても、「国内外の大学の誘致や外国大学、府内大学、企業との連携促進」を取組みとして記載しているところです。</p>
<p>大阪では幼児期からその才能を認め才能を向上させる支援体制を構築すべき。</p>	<p>大阪の成長を確実なものとするためには、それを支える人材の育成が重要です。そのため、「2.人材力強化・活躍の場づくり」に掲げているとおり、小・中学校における確かな学力の定着をはじめ様々な施策を実施していきます。いただいたご意見・お考えについては、具体的な取組みを検討・推進するにあたり、参考とさせていただきます。</p>
<p><b>3. 強みを活かす産業・技術の強化</b></p>	
<p>高齢者の社会参加・いきがい創出のため、「スポーツ参加・観戦の普及」について検討を進めるべき。</p>	<p>2014年3月にとりまとめられた大阪府市医療戦略会議での提言において、「府民の健康寿命を延伸し生涯にわたるQOLを向上する」ことが戦略目標の一つとして位置づけられています。この戦略の実現に向け、府民の皆さんの行動変革の促進や機運醸成などをさらに強化していく必要があると考えています。ご意見・お考えについては、「3.強みを活かす産業・技術の強化 (3) 生活支援型サービス産業・都市型サービス産業の強化」の具体的取組みを考える際に参考にさせていただきます。</p>
<p>大阪府・大阪市の各部局で個別に推進されている集客力強化、外国人高度専門人材等の受入拡大、対内投資促進等を戦略的に連携させ、海外プロモーションを強化する取組みを成長戦略に盛り込まれたい。</p>	<p>「大阪の成長戦略（案）[2014年9月版]」では、「インバウンド観光等の集客力強化」「外国人高度専門人材の呼び込み」「大阪企業の海外展開支援」「対内投資の促進」などを位置づけておりますが、それぞれの施策が連携して相乗効果を発揮することが重要です。今後とも、知事のトッププロモーション事業の機会を活用した一体的なPRなど、連携を意識した事業推進に努めてまいります。</p>
<p>大阪府・大阪市が積極的にFCVを導入することで需要を創出するとともに、府内の自治体や関西広域連合にも同様の取組みを働きかけられたい。</p>	<p>FCV（燃料電池自動車）の普及は、水素・燃料電池産業技術の集積地である大阪にとって、産業振興のチャンスであることから、水素・燃料電池に関係する産学官で構成する「おおさかFCV推進会議」を2003年に全国に先駆けて設立するとともに、2004年には西日本で初めて大阪府がFCVを導入し、取組みを進めてきました。2014年、自動車メーカーから市販用FCV車が発表されるなど、インフラ整備は待たなしの状況にあることから、今後のFCVの本格導入に向けた環境整備を進めていきます。いただいたご意見・お考えについては、今後の施策の検討・推進にあたり参考とさせていただきます。</p>
<p>海外事務所について、起業のビジネスニーズへのきめ細かな対応や、観光・インバウンド促進など「プロモーションセンター」としての機能など、機能拡充を行うべき。</p>	<p>大阪府では、大阪市と共同運営している上海事務所に加え、民間のノウハウとネットワークを活用し、国際ビジネス相談、取引先候補企業リストアップ、現地出張支援を行うため、世界9地域（インド、ベトナム、中国華南、タイ、北米、欧州、シンガポール、インドネシア、ミャンマー）に大阪ビジネスサポートデスクを設置しています。これらの拠点は、企業の海外展開支援や海外企業の誘致プロモーションの拠点として、重要な役割を果たす拠点であり、頂いたご意見について、今後の施策の推進にあたり参考とさせていただきます。</p>
<p>国家戦略特区、国際戦略総合特区の推進に際しては、行政と経済界が一体となって法改正や規制緩和等を国に求めていく必要。</p>	<p>大阪の成長戦略は、その主体や内容は多岐にわたるものであり、その推進のためには、ご指摘のとおり、行政と経済界が一体となった取組みが必要であることから、引き続き経済界としっかりと連携をしております。</p>
<p>IT技術者の需要が増えており、IT産業の健全な育成と成長に導くことで大阪の成長に寄与すると思われる。「大阪の成長戦略」に「IT産業都市」を入れ込むべき。</p>	<p>ITは、「大阪の成長戦略」に記載するクリエイティブ産業・デザインイノベーションなどのあらゆる事業や取組みの効率化に寄与するため、重要な要素であると認識しています。教育における成長産業分野を支える人材の育成などはその一例として「大阪の成長戦略」に記載しているところであり、いただいたご意見・お考えについては、施策の推進にあたり参考とさせていただきます。</p>
<p>中小・ベンチャー企業の集積を活かし、グランフロント大阪等の施設でグローバルな電子産業のハブ組織を構築するなど、産学官の連携協力による新産業の創出を図るべき。</p>	<p>中小企業の集積は大阪の強みの一つであり、大阪経済の成長には、大阪で頑張る中小企業の活性化が不可欠と考えています。また、産学官連携により大阪のポテンシャルを活かした先端技術産業の創出も重要です。そのため、「大阪の成長戦略」では、「3.強みを活かす産業・技術の強化 (5) ハイエンドなものづくりの推進、(6) 成長分野に挑戦する企業への支援・経済活動の新陳代謝の促進」で、頑張る中小企業を支援するための取組みを掲げております。また、大阪の強みや大阪のポテンシャルを最大限活用するため、「5.都市の再生 (1) 企業・人材・情報が集い、イノベーションが生まれる都市づくり」を掲げています。いただいたご意見・お考えについては、施策の検討・推進にあたり参考とさせていただきます。</p>

<p>中小企業の生き残りや成長戦略には、知財経営戦略が重要。助成拡充や問題共有のためのコミュニティ設立など対策強化が必要。</p>	<p>大阪府では、中小企業等の新規事業展開や新技術・新商品開発を促進するため、知的財産に関する相談・マッチング、外国出願の補助、専門家チームによる支援など様々な支援を実施しています。いただいたご意見・お考えについては、具体的な取組みを検討・推進するにあたり、参考とさせていただきます。</p>
<p>大阪のものづくり中小企業による医療機器分野の振興策拡充が必要。</p>	<p>ライフサイエンス産業は、大阪が有するポテンシャルを生かし、今後の更なる成長をはかるため、「大阪の成長戦略」でも関連する取組を掲げているところです。</p> <p>医療機器については、大阪府も参画する関西広域連合における医療機器相談の実施や、医療現場の安全性や作業効率を高めるといった課題解決に、ものづくり企業の高い技術力を活かす仕組みづくりを進めることで、ものづくり企業の医療機器分野への参入支援を図っているところです。</p> <p>今後とも、当該分野の振興に努めていくにあたって、いただいたご意見・お考えを参考にさせていただきます。</p>
<p><b>4. アジア活力の取り込み強化</b></p>	
<p>コミュニティサイクルの導入や自転車道の整備、大阪モノレールの延伸について検討を進めるべき。</p>	<p>自転車通行空間の整備については、自転車安全利用の推進や事故防止の観点からも重要な取組みです。交通量、道路状況、沿道環境等を総合的に勘案して、自転車通行空間の整備を進めているところです。</p> <p>また、鉄道ネットワークについては、府民の暮らしを支えるとともに、都市が成長していくうえで重要な都市基盤施設です。そのため、大阪府では、2014年1月、「公共交通戦略」を策定し、「鉄道ネットワークの充実」「公共交通の利便性向上」「公共交通の利用促進」といった取組みの方向性を明らかにしています。まずは、大阪モノレール延伸など戦略4路線の具体化にむけて、交通事業者をはじめ関係者と事業実施に向けた検討を行い、事業実施の可否を判断していきます。その他のご意見・お考えについては、具体的取組みを考える際に参考にさせていただきます。</p>
<p>大阪モノレールの延伸や割引切符の設定など利便性向上のための方策を検討すべき。</p>	<p>鉄道ネットワークについては、府民の暮らしを支えるとともに、都市が成長していくうえで重要な都市基盤施設です。そのため、大阪府では、2014年1月、「公共交通戦略」を策定し、「鉄道ネットワークの充実」「公共交通の利便性向上」「公共交通の利用促進」といった取組みの方向性を明らかにしています。まずは、大阪モノレール延伸など戦略4路線の具体化にむけて、交通事業者をはじめ関係者と事業実施に向けた検討を行い、事業実施の可否を判断していきます。その他のご意見・お考えについては、具体的取組みを考える際に参考にさせていただきます。</p>
<p>多くの人の目に触れる自動改札機のICカードタッチ部分を広告媒体として活用すべき。</p>	<p>自動改札機の活用については、鉄道事業者のご判断に属するものと考えますが、いただいたご意見・お考えについては、参考として鉄道事業者に提供させていただきます。</p>
<p>都市づくりにおける老朽化余剰ストックの活用や、関連産業の育成を推進されたい。</p>	<p>ご意見の通り、今後、公共施設や住宅等の余剰ストックの増加が想定されることから、「既存ストックのフル活用・組み換えによる都市基盤の強化」を施策展開の方向性として掲げています。頂いたご意見・お考えについては、「4. アジア活力の取込み強化・物流人流インフラの活用 (5)官民連携等による戦略インフラの強化」や「5. 都市の再生 (2)安全・安心を確保し、持続的に発展する都市づくり」の具体化検討・推進にあたり、参考とさせていただきます。</p>
<p>大阪の強みはアジアに近いこと。日本のハブ空港としての役割を果たすべき。</p>	<p>ご指摘の通り、大阪の成長戦略においても、大阪・関西がめざすべき都市像として、「中継都市（アジア・世界と日本各地を結び、集積・交流・分配機能を発揮する都市）」を掲げています。引き続き、「4.アジア活力の取組み強化・物流人流インフラの活用」をはじめとした取組みを推進するため、世界との窓口となる関空・阪神港の機能強化を図ってまいります。</p>

5. 都市の再生	
成長戦略の具体的取組として、デザイン・イノベーションによる都市環境の整備を盛り込まれたい	都市環境の整備におけるデザイン・イノベーションの観点からの取組みは、住みやすく、ブランド力のある都市づくりに重要であることは、ご指摘のとおりと認識しており、「5.都市の再生 (1) 企業・人材・情報が集い、イノベーションが生まれる都市づくり」を推進するなかで、参考とさせていただきます。
電力不足への解決策をしめすべき。	大阪府・大阪市では、2014年3月に策定した「おおさかエネルギー地産地消推進プラン」に基づき、再生可能エネルギーの普及拡大、エネルギー消費の抑制、電力需要の平準化と電力供給の安定化など、エネルギーの地産地消の推進により、「安全」「安定」「適正価格」で供給される新たなエネルギー社会の構築を目指しているところです。2020年度における効果（イメージ）として、太陽光発電などにより150万kW以上の新たな創出を設定しております。
未利用バイオマス資源や未利用廃熱を積極的に活用するなど大阪のエネルギーの地産地消の実現に向けて取組みを進めるべき。	大阪府・大阪市では、2014年3月に策定した「おおさかエネルギー地産地消推進プラン」に基づき、再生可能エネルギーの普及拡大、エネルギー消費の抑制、電力需要の平準化と電力供給の安定化など、エネルギーの地産地消の推進により、「安全」「安定」「適正価格」で供給される新たなエネルギー社会の構築を目指しているところです。また、バイオマスの活用についても、2012年8月に「大阪府バイオマス利活用推進マスタープラン」を改訂し、取組みを進めているところです。いただいたご意見・お考えについては、「5.都市の再生 (3) 新たなエネルギー社会の構築と環境先進都市づくり」の具体的な取組みを検討・推進するにあたり、参考とさせていただきます。